

子ども農山漁村交流プロジェクト

～120万人・自然の中での体験活動の推進～

※ 主な関連事業を記載。
金額は平成20年度概算決定額

農林水産省

- 子どもたち1学年単位で受入が可能な地域づくりを全国的に拡大
 - ・モデル地域(40地域)を核とした受入地域の整備に向けた総合的な支援
 - ・受入地域情報等の情報提供・受入推進体制の整備等

[広域連携共生・対流等対策交付金(拡充)]	973百万円の内数
[農山漁村地域力発掘支援モデル事業(新規)]	1,110百万円
[賑わいある美しい農山漁村づくり推進事業(新規)]	68百万円の内数
[農山漁村活性化プロジェクト支援交付金(拡充)]	30,546百万円の内数

環境省
協力支援

支援(モデル地区の整備支援、情報提供等)

農山漁村

支援
(情報提供等)

1週間程度の宿泊体験

小学生約120万人を目標
(約2万3千校で展開)とし、
今後5年間で取組を推進

推進

全国推進協議会

都道府県推進協議会

活動推進に向けて
基本方針等を検討

小学校

支援
(情報提供等)

支援(活動支援・
情報提供等)

総務省

- 地域の活力を創造する観点等から、長期宿泊体験活動の推進に向けた取組に対して支援
 - ・受入地域のコミュニティ、市町村、都道府県等に対する支援(情報提供等)、気運醸成等
 - ・地方独自の取り組みへの積極的な支援

[都市・農山漁村の教育交流による地域活性化推進等事業(新規)]

17百万円

文部科学省

- 豊かな人間性や社会性の育成に向け、小学校等における長期宿泊体験活動の取組を推進
 - ・長期宿泊体験活動を実施する小学校等に対する支援(活動支援・情報提供等)
 - ・体験活動を推進するための課題等を検討

[豊かな体験活動推進事業のうち

農山漁村におけるふるさと生活体験推進校(新規)]

972百万円

連携

受入地域の整備
の推進に向けた
連携

宿泊体験活動の
送り側、受入側の
連絡調整(モデル
連携)